

2018年1月6・7日 権現岳(小泉駅コース)

参加メンバー：W、T、K、T

合宿に向け T 嫫の訓練山行としてヘリポート跡を経由し権現岳へ行つきました。当初 1/7-8 で予定していた山行ですが、天候悪化の予報を受け 1 日ズラして入山。(H 嫫置いて行ってゴメンなさい…)

[1日目]

新年の登り始め、ヘリポート跡までほとんど積雪が無く、しかも暑い…幕営地で雪を確保出来るのか本当に心配になりました。積雪があればヘリポート跡で幕営を予定していましたが、三ツ頭付近での幕営を頭に置き、さらに高度を上げます。このコース、ヘリポート跡以降に幕営地の確保が難しい事に気づかされます。木戸口公園付近にも平地があり、そこでも幕営出来るのではないかと考えていましたが、平地であっても風の通り道となっており、幕営適地ではない。しかも、ここも積雪がない。幸い、三ツ頭手前 2440m 付近にて幕営適地を見つけ、本日の宿としました。小さなテントと積雪があれば、風の当たらない斜面にカットして幕営できますが、大きなテントなのであれば、地図上からは分からぬ情報が必要となり、夏場そういう目線で行きたい場所を見出来たら良いと思いました。また、臨機応変に対応可能な計画書の作成が必要だと感じました。

重い荷物を背負い 1100m 以上も上がるだけでも良い訓練だったでしょう。私も久しぶりにしつかり共同装備(+水)を持ち、怪我人だった事もありこれまでの山行で甘やかしていただいた事を実感しました。

[2日目]

日を跨いだ頃から明け方まで強烈な爆風に見舞われ、こんな風の中、風の通り道になんかに幕営していたら…と思うと、間違なくテントが吹っ飛ばされていました。風が通らない場所に幕営する事がいかに大事か理解できました。

風が収まるのを待ってから、三ツ頭へ出発。昨日のトレースも全てかき消されたため、ワカンを付けてラッセル。三ツ頭直下でアイゼンに履き替えました。三ツ頭からは黒々しい権現岳が…雪が少ないせいもあり、心配していたトラバースは難なく通過。山頂からは、青年小屋からギボシのトラバースルートを進む計 13 名ほどが確認できました。大賑わいになる前に山頂が踏めて良かったです。

[コースタイム]

1 日目：三ツ頭登山口(6:58 発)—ヘリポート跡(9:35)—木戸口公園(10:14)—2440m 付近テント場(11:12 着)…就寝(17:30)

2 日目：起床(4:30)…テント場(6:30 発)—三ツ頭(7:18)—権現岳山頂(8:00)—三ツ頭(8:52)—テン

ト場(9:15 着、撤収作業後 9:43 発)—木戸口公園(10:05)—ヘリポート跡(10:14)—三ツ頭登山口(11:40 着)



①一見幕営出来そうな木戸口公園



②今回の幕営地



③三ツ頭にて



④権現岳山頂